

令和4年度 愛西市地域保健対策協議会会議録（概要）

会 議 名	令和4年度第1回愛西市地域保健対策協議会
開 催 日 時	令和4年7月4日(月)午後2時から午後3時10分まで
開 催 場 所	愛西市佐屋保健センター2階会議室
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	安井 久委員
協 議 事 項 等	<p>●協議事項</p> <p>(1)副会長の選出について</p> <p>(2)令和元年度愛西市保健事業実施結果について</p> <p>(3)令和2年度愛西市保健事業計画について</p> <p>(4)新型コロナウイルス感染症感染防止対策について</p>
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	0人
会 議 資 料	<p>次第</p> <p>令和4年度愛西市地域保健対策協議会委員名簿</p> <p>愛西市地域保健対策協議会規則</p> <p>資料番号1 令和3年度愛西市保健事業実施結果</p> <p>資料番号2 令和4年度愛西市保健事業計画について</p> <p>資料：令和4年度愛西市母子保健事業日程表</p> <p>令和4年度愛西市予防接種のお知らせ</p> <p>令和4年度愛西市健康診査・がん検診のお知らせ</p> <p>令和4年度あいさい健康マイレージ チャレンジシート</p> <p>資料番号3 愛西市健康なまちづくり事業について</p> <p>資料番号4 新型コロナウイルスワクチン接種状況</p>
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市地域保健対策協議会委員

役職名	氏名	職種名及び団体名	備考
会長	前田 知幸	愛西市医師代表	
副会長	奥田 悦司	愛西市歯科医師代表	
委員	佐久間清美	名古屋学芸大学看護学部教授	
〃	近藤 良伸	愛知県津島保健所長	
〃	安井 久	愛西市薬剤師代表	欠席
〃	石原 一孝	愛西市総代連絡調整会議会長	
〃	横井三千雄	愛西市民生児童委員協議会会長	
〃	原田 健三	愛西市社会福祉協議会会長	
〃	加藤 輝彦	愛西市老人クラブ連合会会長	
〃	松永恵美子	愛西市婦人会代表	
〃	■方美津恵	愛西市食生活改善推進協議会会長	
〃	富田 昌弘	愛西市内の小中学校長代表	
〃	三輪進一郎	愛西市教育部長	

事務局

氏名	氏名	氏名	氏名
清水 栄利子	松本 繁	服部 芳樹	山森 育子
村瀬 さやか	堀田 紫津子	藤澤 花鈴	藤松 志乃

審議経過

発言者	内容（概要）
会長	<p>1. あいさつ 会長あいさつ</p> <p>2. 協議事項 会議次第に従いまして、進行させていただきます。 協議事項(1)令和3年度愛西市保健事業実施結果について、及び(2)令和4年度愛西市保健事業計画について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(1)令和3年度愛西市保健事業実施結果について 事務局より、資料番号1「令和3年度愛西市保健事業実施結果」に基づき報告</p> <p>(2)令和4年度愛西市保健事業計画について 事務局より、資料番号2および資料等に基づき報告</p>
会長	<p>ありがとうございました。 ただ今、(1)令和3年度愛西市保健事業実施結果について、及び(2)令和4年度愛西市保健事業計画について事務局からご報告いただきましたが、何かご質問等ございましたらお願いいたします。</p>
会長	<p>令和2年度の高齢者インフルエンザ予防接種で、自己負担が無料になったことで接種率が大幅に上がっており、普段は半数の方しか接種しておらず、少ないと感じていたところでした。接種方法やアクセスの問題でもなく、経済的なものと思われそうです。今後、接種費用を無料にする検討はできないものではないかという懸念があります。近隣市町村では無料でインフルエンザのワクチン接種を行っていたと思いますが。</p>
事務局	<p>その市町村では、独自で無料接種を先駆けて行っていました。その後に県が自己負担分を補助することとなり、県内市町村すべてが無料での接種となりました。単年度のものでしたので、また自己負担の必要な接種になりました。無料接種により実績にかなり変動があることがわかりましたので、今後の事業の検討材料とさせていただきます。</p>
会長	<p>他にはよろしいでしょうか。 では、次に進めさせていただきます。 協議事項(3)意見交換「愛西市健康なまちづくり事業」について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(3)意見交換「愛西市健康なまちづくり事業について」 事務局より、資料番号3「愛西市健康なまちづくり事業について」に基づき説明。 今後、事業を推進するにあたり、市民が一人でも多く興味を持っていただき、効率的かつ継続的に参加できる方法について各委員からご意見をいただ</p>

会長	<p>きたいと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今、事務局から(3)健康なまちづくり事業について説明がありました。委員の皆様より、それぞれの立場からご意見をいただきたいと思います。</p> <p>この事業は、文面を見る限り生活習慣病予防が主で、運動と栄養の両側面からアプローチするものと認識したらよいのでしょうか。</p>
事務局	<p>この健康なまちづくり事業は、「住むと健康になるまち」をコンセプトとしており、市全体で住民すべてが参加できるような運動と食の両面からアプローチする健康意識を高める取り組みをすすめ、生活習慣病等を予防することで健康寿命の延伸を図り、地域経済を活性化し、まちの賑わいや活力の再興をめざすこととしています。</p> <p>市民が特に意識をしなくても、外食をしたら野菜たっぷりのメニューや愛西市産の野菜を食べることができたり、運動を手軽に始められ、楽しみながら継続できるようになるとよいのではないかと考えています。</p>
委員	<p>令和4年度実施計画(1)運動習慣をつけるための支援事業の3つ目について、活動量計がなくてもスマホアプリでデータ送信ができるという意味でしょうか。</p>
事務局	<p>アプリをインストールしたスマートフォンに活動量計をかざすとデータ送信ができるものですので、活動量計は必要です。</p> <p>愛知県との協働事業で「あいち健康プラス」というシステムがありますが、これは活動量計を使わず、歩数等の管理やイベントの参加ができるものです。ただし、この活動量計を利用した事業との連動はできません。</p>
会長	<p>生活習慣病の中でも動脈硬化性の疾患（高血圧や糖尿病、高脂血症）の予防、40代から60代の方を対象に特化されているように感じます。対象と目的を明確にして、どのように評価していくかをはっきりさせていくとよいと思います。</p>
委員	<p>住民の方が健康づくりに参加してもらえるようにいろいろと工夫をされていることがわかりました。あいさい健康マイレージの資料を見た印象として、煩雑でわかりにくい印象を受けました。説明を受ければ、アプリからも参加できる、バーチャルウォーキングができるということはわかりますが、紙面を見ただけでは自分は理解ができず、参加するにはどうしたらいいのか迷い、面倒になってしまったという感想です。もう少しスッキリとわかりやすい内容で、参加したら楽しい、健康になれるというのが良いと思います。</p>
委員	<p>農業生産をしており、レンコンや里芋の有機栽培等をしています。農家は、愛西市はもとより全国に美味しい野菜を届けるために頑張っています。</p> <p>美味しい野菜を孫にも食べてもらいたいのですが、若い子は野菜をほとんど食べず、ラーメンもネギ抜き、メンマ抜きで食べるくらいです。そんな孫も、野球を続けるために体作りで栄養を考えて食べるようになり、アスリートは食べなさいと言わなくても自発的に食べ、健康の素になっています。</p> <p>愛西市の野菜はおいしいということ、健康のために運動と食事の大切さを</p>

	<p>伝えていくことは必要だと思います。</p>
委員	<p>新型コロナウイルスは様々な型・ワクチンがあり、何をどうしたらいいのかわからない状態です。旅行などに対して制約もあり、いつまで続くのかという思いです。旅行でも、予防接種を受け接種券を提示すると割引クーポンがもらえるなどの工夫がされていました。</p>
委員	<p>健康マイレージ事業について、ポイント対象事業に参加するとポイントを貯められるということですが、前所属のイベントも対象事業となっていました。誰もポイントシールを持ち帰りませんでした。実際、シールをもらっている方はいるのでしょうか。</p>
事務局	<p>対象事業に参加してシールを持ち帰る方はいらっしゃいます。ただ、シールが欲しいと言われた方にお渡ししている状況ですので、すべての方にお渡ししている状況ではありません。</p>
委員	<p>学校教育の関係でお聞きしたいと思います。</p> <p>令和3年度は様々なイベントをされていると報告がありました。子どもの心の健康づくり事業、学校保健の中の喫煙・飲酒防止教育、思春期教育について、令和4年度はどのような計画でしょうか。</p>
事務局	<p>子どもの心の健康づくり事業の親子講演会については、保育関係者を対象としています。感染症対策として、今年3月に講師のお話を撮影し、保育園・幼稚園関係に動画を見てもらう形の講演会としました。実際に先生方も忙しく、なかなか集まることが難しいのではないかと考えますので、今後はこの動画を活用していきたいと思っています。</p> <p>小学校講演会（高学年対象の思春期講演会）は、2分の1成人式（小学4年生対象）といのちの授業（中学2年生対象）の間の思春期にステップアップしていく時期に自己肯定感を高めていくために実施していました。令和3年度は実施できませんでしたが、令和2年度までに全小学校で実施し終えたため、令和4年度以降の実施予定はなく、元々、令和3年度で終了予定でありました。</p> <p>いのちの授業については、市内全中学校で実施しており、今年度もすでに実施した学校もあります。ご協力いただく母と赤ちゃんは、以前は学校へお出かけいただいていたのですが、コロナ禍では教室と保健センターをオンラインでつなぎ、生徒から子育てに関する質問等をしてお母さんにお答えいただく形としています。今年度も同様に実施予定です。</p>
委員	<p>詳しい日程等は、どのように学校へ案内が来るのでしょうか。</p>
事務局	<p>日程については、2分の1成人式は各小学校で企画・日程調整をいただいています。いのちの授業についても各中学校で日程を決めていただき、保健センターと調整をしています。喫煙・飲酒防止教育についても、学校から依頼があれば日程を調整して実施しております。</p>
委員	<p>本日、本校で歯の健康の内容で学校保健員会が開催されます。こちらも学校で計画を立てて行われているものということでしょうか。</p>

事務局	<p>本日、貴校の養護教諭様からご依頼は受けていたのですが、この会議と重なったため、お伺いできないと回答させていただいていました。各小中学校から学校保健委員会も含めて、市の歯科衛生士や保健師の派遣依頼がありましたら調整し、お受けさせていただいております。</p>
委員	<p>私たちは、市民の方に愛西市産の野菜をたくさん食べていただこうと活動をしておりましたが、ここ2年、事業が実施できない状態でした。会員の高齢化もあり、これ以上続いたら会の存続が危ないという思いをもっています。以前は、年2回のイベントで豚汁を作り、できるだけ愛西市産の野菜を使って提供していました。これがとても好評でしたが、コロナで全て中止になってしまいました。私たちの活動は食に関するもの（口に入れるもの）ですので、コロナの影響で行えない状況となっています。少しでもできる範囲で活動したいと思っています。</p>
委員	<p>私たちの団体では、市の健康に関する事業に協力したいと思い、出前講座として保健師の講話を依頼しており、健康マイレージ事業にも積極的に参加しています。ところが、町内会レベルでは全戸配布されていても事業を知らないという人も多い状況です。団体としては、今後も市の事業に協力していきたいと思っていますし、市の事業について隣近所に声をかけ、参加を促すようにしています。</p> <p>愛西市産の野菜について、孫の給食のメニュー表や広報記事などを見るととても美味しそうに感じますが、実際、そういったものに愛西市産の野菜がどれくらい使われているものなのでしょうか。JAが新米収穫後に学校給食へ寄付する、生産者さんが一緒に給食を食べるなどの取り組みをしているところもあると聞きます。生産者の顔の見えるようなものの紹介、安心安全であることをPRしていくことも必要ではないかと思いました。</p>
委員	<p>この2年間、コロナによりやりたいことができず、外出機会が減少しており、お互いに顔を合わせるができなくなっています。やっと外出もできるようになり、みんなの気持ちも盛り上がってきたところかと感じます。</p> <p>運動についてですが、元気な人は週何回も複数の会場でグランドゴルフ等をしている方もあり、それはそれで良いことだと思います。運動は1つのことに限らず、趣味の延長でも外に出ることで健康を保つことができるので、小団体があちこちでイベントを開催している状況を地域で作るべきではないかと思っています。運動でなくても、囲碁や将棋などでも機会を提供する、外に出る、人が動くことが大切だと思います。</p>
副会長	<p>活動量計の購入という説明がありましたが、購入費用については市の補助がありますか。</p>
事務局	<p>運動支援事業に初回参加の場合、参加費2,000円（活動量計の購入を含む）、継続者は1,000円となります。活動量計の紛失や故障等の場合、活動量計を購入（約3,000円の自己負担）させていただいておりますので、初回参加の方について、活動量計購入費の差額分は市で補助させていただく形となっています。</p>
委員	<p>コロナ禍であっても、工夫をこらして保健事業を進めていただいていることがわかりました。</p>

委員	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、保健事業の延期または縮小等の対応をされていると思います。例えば、がん検診の受診率減少により今後がん罹患者が増加するのか等、保健事業の縮小をしたことで市民の健康への影響はないか等について、県も市も力を合わせて新しい課題に取り組んでいきたいと思います。</p> <p>保健所も通常業務を止めて新型コロナウイルスの対応をしていましたが、これがどう影響が出るのか等の危惧をしております。</p> <p>意見交換の資料として資料番号3が提示されていますが、生活習慣病予防を目的としてウォーキング等を中心とした「運動」と愛西市産の野菜を食べる「食」を通して成果を出すということであるならば、これまで実施してきたH29～R3までの5年間の成果を出さないと意見交換はできないと思います。健康なまちづくり事業の成果を出すときに、実施している保健事業とリンクをさせて成果を見えるようにしていくとよいと思います。例えば、本日の会議資料にある骨粗鬆症検診の結果をリンクさせて、ウォーキングに参加した人がどのような変化をしたか、要精検者が減少したのか等を見してみる。大腿骨の骨頭等の骨折をするとほとんどの場合で入院加療をし、非常につらい状況となり、余命にも影響することがデータでわかっています。また、野菜の場合、消化器系のがん検診のデータを見る方法も一つだと思います。今は費用対効果を求められる時代なので、なおさら実施して成果があるということを見えるようにする。健康なまちづくり事業についても保健事業・健診結果の経年的データとともにお示しいただくと、もっと具体的なディスカッションになったと思います。</p> <p>子どもの心の健康づくり事業と学校保健では、地域保健と学校保健が連携してパートナーシップで健康づくりをしていく一番大切なところなので、情報の共有をしっかりとしていく必要があると思います。</p>
会長	<p>それぞれの立場から、貴重なご意見をいただきありがとうございました。</p> <p>4 その他について、事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>(4) その他について</p> <p>事務局より、資料番号4「新型コロナウイルスワクチン接種状況」に基づき報告。</p> <p>第2回目の会議は、令和5年2月頃を予定しております。委員の皆様方には大変お世話になりますが、よろしく申し上げます。</p>
会長	<p>以上をもちまして本日の協議事項はすべて終わりました。長時間にわたり、ありがとうございました。</p>